

教科	科学技術	科目	情報技術基礎	1学年	2単位
使用教科書	コロナ社 新 情報技術基礎		使用教材	第一学習社 情報モラル ver. 15	
授業担当者					

目標	情報に関する基本的知識を習得させるとともに、表計算・画像処理・プログラミングを通して情報技術を身に着けさせる。また、情報社会の中で情報モラルを持たせ適切にインターネット利用できるようにさせる。
----	--

学期	単元・指導内容(章・節・項)	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	1. 産業社会と情報技術 1. 2情報モラルとセキュリティ 2. コンピュータの基礎 2. 1数の表現と演算	28	1. インターネット利用における情報モラルについて考えさせることにより、インターネットの適切な利用をできるようにする。  2. 進数の違いなどをとらえて、コンピュータの内部での処理方法について理解する。	1. 期末考査の実施 2. 毎時間の課題に関する取組み  以上の内容と観点を中心に、総合的に判断して評価する
2 学期	1. 産業社会と情報技術 1. 2情報モラルとセキュリティ 2. コンピュータの基礎 2. 2論理回路 2. 3論理演算 3. コンピュータシステム 3. 4アプリケーションソフトウェアの利用 4. アルゴリズムと処理の基本構造 4. 1流れ図と処理の基本構造, 変数 4. 2順次構造 4. 3選択構造 4. 4反復構造 4. 5一次元配列+B12 5. C言語によるプログラミング 5. 1プログラミング言語の種類 5. 2C言語プログラムの書式 5. 3式と計算 5. 4変数と順次構造 5. 5選択構造 5. 6反復構造 5. 7一次元配列	28	1. インターネット利用における情報モラルについて考えさせることにより、インターネットの適切な利用をできるようにする。  2. コンピュータ内部でのデータの処理方法や表現方法を理解する。  3. 実験結果、研究結果を自ら整理できるようにする。また、画像処理技術を身に着ける。  4. コンピュータにおける処理の基本構造の仕組みを理解する。  5. C言語を用いてプログラミングの基礎を学び、ソフトウェア開発技術を身に着ける。	1. 課題の提出 2. 毎時間の課題に関する取組み  以上の内容と観点を中心に、総合的に判断して評価する
3 学期	1. 産業社会と情報技術 1. 2情報モラルとセキュリティ 3. コンピュータシステム 3. 4アプリケーションソフトウェアの利用 4. アルゴリズムと処理の基本構造 4. 1流れ図と処理の基本構造, 変数 4. 2順次構造 4. 3選択構造 4. 4反復構造 4. 5一次元配列+B12 5. C言語によるプログラミング 5. 1プログラミング言語の種類 5. 2C言語プログラムの書式 5. 3式と計算 5. 4変数と順次構造 5. 5選択構造 5. 6反復構造 5. 7一次元配列 8. 情報技術の活用 8. 4プレゼンテーションの技法	14	1. インターネット利用における情報モラルについて考えさせることにより、インターネットの適切な利用をできるようにする。  3. 実験結果、研究結果を自ら整理できるようにする。また、画像処理技術を身に着ける。  4. コンピュータにおける処理の基本構造の仕組みを理解する。  5. C言語を用いてプログラミングの基礎を学び、ソフトウェア開発技術を身に着ける。  8. 適切な情報を収集し整理分析方法を学ぶとともに、プレゼンテーション力を身に着ける。	1. 課題の提出 2. 毎時間の課題に関する取組み  以上の内容と観点を中心に、総合的に判断して評価する